

小中高一貫教育後期「人権学習」

12月1日（木）本校体育館において人権学習を実施しました。小中高一貫教育の合同行事で、後期の生徒（小値賀中学校2・3年生、北松西高校全生徒）を対象に、お互いの良さを認め合うことで他者理解を促進し、人間関係を深める態度を育てることを目的に実施しています。

今年度はアイスブレーキングの後、ワークショップ形式で実施しました。



全体説明



ダイヤモンドランキングシート作り



グループ発表

—生徒感想—（高校1年女子）

私は今まで「人権」といえば「友達を思いやる心を持つ」という事だと思っていました。しかし「人権」とは9つの価値観があり、頭の中でピラミッドのように順位づけされているんだと知りました。

グループ活動で「ダイヤモンド・ピラミッド」を作成しました。私は一番上が「健康」です。健康だったら、全てが幸せになり楽しい人生を送ることができるからです。年を重ねるにつれてピラミッドの構成内容が一致するところができてすごいと思いました。中学生と高校生の考えている順位が異なり「ひとり一人の価値観は違う」と改めて感じました。また他学年とコミュニケーションをとることで「こんな考え方があるんだ」と感じるものがたくさんありました。現在日本では“いじめ”による自殺やネット上での悪口、書き込みなどが絶えません。一人でも多くの方が笑顔で楽しい毎日をおくることができるよう心掛けていきたいと思います。